

【FdText：中学社会公民：人権の歴史・日本国憲法】

[[人権の歴史](#) / [憲法と立憲主義](#) / [日本国憲法の制定](#) / [国民主権と天皇の地位](#) / [平和主義](#) / [憲法改正](#) / [FdText 製品版のご案内](#) / <http://www.fdtype.com/txt/>]

【】 人権の歴史

[要点：人権思想]

イギリスの思想家ロックは「統治二論」を著し、名誉革命の正当性を主張した。フランスの思想家モンテスキューは著書「法の精神」で三権分立を主張し、アメリカの独立宣言へ大きな影響を与えた。フランスのルソーは「社会契約論」を著し、主権はもともと人民のものであると主張し、フランス革命に影響を与えた。

人物名	国名	著書	考え
<u>ロック</u>	<u>イギリス</u>	「 <u>統治二論</u> 」	<u>抵抗権</u>
<u>モンテスキュー</u>	<u>フランス</u>	「 <u>法の精神</u> 」	<u>三権分立</u>
<u>ルソー</u>	<u>フランス</u>	「 <u>社会契約論</u> 」	<u>人民主権</u>

※出題頻度「ロック○」「統治二論，抵抗権△」「モンテスキュー○」「法の精神，三権分立△」「ルソー○」「社会契約論，人民主権△」

[問題]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

イギリスの思想家(①)は「統治二論」を著し、名誉革命の正当性を主張した。フランスの思想家(②)は著書「法の精神」で三権分立を主張し、アメリカの独立宣言へ大きな影響を与えた。フランスの(③)は「社会契約論」を著し、主権はもともと人民のものであると主張し、フランス革命に影響を与えた。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① ロック ② モンテスキュー ③ ルソー

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 「統治二論」を著し、「生命、自由、財産の権利は、人間が生まれながらに持っているものであるから国王はこれを侵してはならない。」と説いたイギリスの思想家は誰か。
- (2) 「法の精神」を著し、「権力を持つものは濫用しがちであるから、権力を分担する仕組みを作るべきである。」として三権分立を説いた思想家は誰か。
- (3) 「社会契約論」を著し、「主権はもともと人民のものである。」として人民が主権を持った共同体をつくるべきであると説いた思想家は誰か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) ロック (2) モンテスキュー (3) ルソー

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) モンテスキューの代表的な著書をあげよ。
- (2) モンテスキューは権力の集中に反対してどのようなことを主張したか。漢字4字で答えよ。
- (3) ルソーの代表的な著書をあげよ。
- (4) ロック、モンテスキュー、ルソーなどの啓蒙思想家が主張した基本的人権を2つあげよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 法の精神 (2) 三権分立 (3) 社会契約論 (4) 自由権, 平等権

[要点：人権宣言など]

イギリスでは17世紀半ばにピューリタン革命がおこった。1688年には^{めいよ}名譽革命がおこり、国王に国民の権利を守ることを約束させた。これを^{しやうてん}権利章典という。イギリスの植民地であったアメリカで、1775年に^{どくりつせんげん}独立戦争がおこり、1776年に^{どくりつせんげん}アメリカ独立宣言を出した。1789年に^{じんけんせんげん}フランス革命がおこり、^{じんけんせんげん}フランス人権宣言が出された。第一次世界大戦後、ドイツでは^{ワイマール}ワイマール憲法が制定され、^{じんけんせんげん}社会権をはじめて規定した。

※出題頻度「権利章典○」「アメリカ独立宣言○」「フランス人権宣言○」
「ワイマール憲法○」「社会権○」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

イギリスでは17世紀半ばにピューリタン革命がおこった。1688年には名誉革命がおこり、国王に国民の権利を守ることを約束させた。これを(①)という。イギリスの植民地であったアメリカで、1775年に独立戦争がおこり、1776年に(②)宣言を出した。1789年にフランス革命がおこり、(③)宣言が出された。第一次世界大戦後、ドイツでは(④)憲法が制定され、社会権をはじめて規定した。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 権利章典 ② アメリカ独立 ③ フランス人権 ④ ワイマール

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) イギリスでは、17世紀後半に名誉革命が起こり、「議会の同意なしに、国王の権限によって法律とその効力を停止することは違法である。」で始まる宣言を出した。この宣言を何というか。
- (2) アメリカは、1775年にイギリスからの独立をめざして、独立戦争を起こし、翌年に「われわれは次の真理を自明のものと認める。すべての人は平等に創られている…」で始まる宣言を出した。何という宣言か。
- (3) 1789年に出された「人間は生まれながらに自由で平等な権利をもつ」というフランス革命のときの宣言は何か。
- (4) 第一次世界大戦後のドイツで制定された憲法は何か。
- (5) (4)の憲法ががはじめて保障した権利は何か。次の[]から1つ選べ。

[選挙権 自由権 平等権 社会権]

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	

[解答](1) 権利章典 (2) アメリカ独立宣言 (3) フランス人権宣言 (4) ワイマール憲法 (5) 社会権

[要点：日本の人権思想の芽生え]

1889年に発布された大日本帝国憲法の第1条は「大日本帝国ハ万世一系の^{ほんせいいつけい}天皇^{とうち}之を統治ス」と、主権者が天皇であることを定めた。(日本国憲法では、主権者は国民である。) また、人権を天皇によって与えられた「^{しんみん}臣民の権利」とし、法律によって制限できるものとした。(日本国憲法では、人権は誰でも生まれながらにもっているものとしている。)

※出題頻度「大日本帝国憲法△」「主権者は天皇△」「臣民の権利△」「法律によって制限できる△」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

1889年に発布された(①)憲法の第1条は「大日本帝国ハ万世一系の(②)之を統治ス」と、主権者が(②)であることを定めた。(日本国憲法では、主権者は国民である。) また、人権を(②)によって与えられた「(③)の権利」とし、(④)によって制限できるものとした。(日本国憲法では、人権は誰でも生まれながらにもっているものとしている。)

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 大日本帝国 ② 天皇 ③ 臣民 ④ 法律

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 1889年に発布された明治憲法の正式名称を漢字で答えよ。
- (2) 明治憲法では、主権者は誰であると定められていたか。
- (3) 明治憲法が定めた人権について述べた次の文の①，②にあてはまる語句を入れよ。

人権は、天皇が恩恵によって与えた「(①)の権利」とされ、(②)によって制限されるものとされた。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①	②
-----	-----	------	---

[解答](1) 大日本帝国憲法 (2) 天皇 (3)① 臣民 ② 法律

【】 憲法と立憲主義

[要点：憲法と立憲主義]

憲法は国の政治のあり方の基本を定めている法であり、国の最高のきまりであることから、国の^{さいこうほうき}最高法規といわれている。憲法に^{いはん}違反する法律や命令などはすべて^{むこう}無効である。国の政治権力は強大で、国民の自由をしぼることができる。そこで、この政治権力から人権を守り、保障していくために、憲法によって政治権力を制限するという考え方が生まれた。これを^{りっけんしゅぎ}立憲主義という。立憲主義の考えは、政治が^{しはい}人の支配ではなく、法の支配に基づいて行われることを求めている。

※出題頻度「最高法規◎」「立憲主義○」「人の支配△」「法の支配△」

[問題]

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

憲法は国の政治のあり方の基本を定めている法であり、国の最高のきまりであることから、国の(①)といわれている。憲法に違反する法律や命令などはすべて無効である。国の政治権力は強大で、国民の自由をしぼることができる。そこで、この政治権力から人権を守り、保障していくために、憲法によって政治権力を制限するという考え方が生まれた。これを(②)主義という。(②)主義の考えは、政治が(③)の支配ではなく、(④)の支配に基づいて行われることを求めている。

[解答欄]

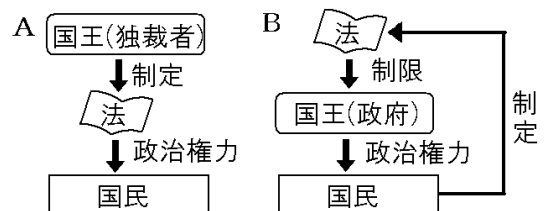
①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 最高法規 ② 立憲 ③ 人 ④ 法

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 憲法は最も重要なきまりであり、憲法に違反する法律や命令は無効とされることから何といわれるか。漢字4字で答えよ。
- (2) 政治権力から人権を守り、保障していくために、憲法によって政治権力を制限するという考え方を何主義というか。
- (3) 右の図は、政治のしくみについて示したものである。A、Bのしくみをそれぞれ何の支配というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)A	B
-----	-----	------	---

[解答](1) 最高法規 (2) 立憲主義 (3)A 人の支配 B 法の支配

【】 日本国憲法の制定

[要点：日本国憲法の制定]

1889年、大日本帝国憲法が制定された。この憲法は、天皇を主権者と定め、「臣民の権利」は「法律ノ範囲内ニ於イテ」という制限つきのものであった。

1945年8月、わが国はポツダム宣言を受諾し、太平洋戦争は終わった。日本国憲法は、1946年11月3日に公布され、1947年5月3日に施行された。日本国憲法の三大原則は、基本的人権の尊重、国民主権、平和主義 である。

※出題頻度「日本国憲法と大日本国憲法のちがい(主権者・人権) ○」「1946年11月3日に公布○」「1947年5月3日に施行◎」「国民主権◎」「平和主義◎」「基本的人権の尊重◎」

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

1889年、大日本帝国憲法が制定された。この憲法は、(①)を主権者と定め、「臣民の権利」は「(②)ノ範囲内ニ於イテ」という制限つきのものであった。

1945年8月、わが国はポツダム宣言を受諾し、太平洋戦争は終わった。日本国憲法は、1946年(③)に公布され、1947年(④)に施行された。日本国憲法の三大原則は、(⑤)の尊重、(⑥)主権、(⑦)主義 である。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 天皇 ② 法律 ③ 11月3日 ④ 5月3日 ⑤ 基本的人権 ⑥ 国民 ⑦ 平和

[問題]

次の各問いに答えよ。

(1) 日本国憲法が制定される前、日本には何という憲法があったか。

(2) (1)の憲法は、第一条で「大日本帝国ハ万世一系の()之を統治ス」と定め、()を主権者としていた。()内に共通してはいる語句を答えよ。

(3) (1)の憲法も基本的人権を定めたが、「()ノ範囲内ニ於イテ」という制限があった。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 大日本帝国憲法 (2) 天皇 (3) 法律

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 太平洋戦争を終結するとき、日本が受諾した宣言は何か。
- (2) 日本国憲法の公布は何年何月何日か。
- (3) 日本国憲法の施行は何年何月何日か。
- (4) 次の①～③は、日本国憲法の3つの基本原理を示したものである。それぞれ何という原理か。
 - ① 戦争を放棄し、平和を強く希求する原理。
 - ② 戦前の天皇主権を否定し、政治は国民によって行われるという原理。
 - ③ 国民の自由や権利など、人間らしく生きる権利を保障する原理。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)①	②	③

[解答](1) ポツダム宣言 (2) 1946年11月3日 (3) 1947年5月3日 (4)① 平和主義
② 国民主権 ③ 基本的人権の尊重

[憲法前文]

[問題]

次の文は憲法前文である。()内に適語を下の語群から選べ。

日本国民は、正当に(①)された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたって自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によって再び(②)の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、ここに(③)が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な(④)によるものであって、その(⑤)は国民に由来し、その(⑥)は国民の(⑦)がこれを行使し、その(⑧)は国民がこれを享受する。

～中略～

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の(⑨)と信義に信頼して、われらの(⑩)と生存を保持しようとして決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。われらは、全世界の国民が、ひとしく(⑪)と欠乏から免かれ、平和のうちに(⑫)する権利を有することを確認する。

[語群]

[権力 選挙 正義 生存 政治 戦争 安全 平和 福利 主権 権利 公正 公平
政治家 恐怖 信用 権威 代表者 武力 信託]

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

[解答]① 選挙 ② 戦争 ③ 主権 ④ 信託 ⑤ 権威 ⑥ 権力 ⑦ 代表者 ⑧ 福利
⑨ 公正 ⑩ 安全 ⑪ 恐怖 ⑫ 生存

【】 国民主権と天皇の地位

[要点：国民主権と天皇の地位]

大日本帝国憲法では天皇が主権者であったが、日本国憲法は国の政治の決定権は国民が持ち、政治は国民の意思に基づいて行われるべきであるという国民主権を憲法の3つの基本原理の1つとした。憲法第1条は「天皇は日本国の象徴であり、日本国民統合の象徴であって、この地位は主権の存する日本国民の総意に基づく。」と示している。天皇は主権者ではなく、政治についての決定権はもたず、憲法の定める国事行為のみを行うことが定められている。国事行為には内閣の助言と承認が必要とされ、内閣がその責任を負う。天皇の国事行為としては、内閣総理大臣の任命、最高裁判所長官の任命、憲法改正・法律・条約などの公布、国会の召集、衆議院の解散、栄典の授与、外国大使の接受、儀式を行うことなどがある。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「国民主権◎」「象徴◎」「内閣の助言と承認◎」「国事行為◎」「次から国事行為を選べ○」もよく出題される。

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

大日本帝国憲法では天皇が主権者であったが、日本国憲法は国の政治の決定権は国民が持ち、政治は国民の意思に基づいて行われるべきであるという(①)を憲法の3つの基本原理の1つとした。憲法第1条は「天皇は日本国の(②)であり、日本国民統合の(②)であって、この地位は主権の存する日本国民の総意に基づく。」と示している。天皇は主権者ではなく、政治についての決定権はもたず、憲法の定める(③)行為のみを行うことが定められている。(③)行為には(④)の助言と(⑤)が必要とされ、(④)がその責任を負う。天皇の(③)行為としては、(⑥)の任命、最高裁判所長官の任命、憲法改正・法律・条約などの公布、国会の召集、衆議院の解散、栄典の授与、外国大使の接受、儀式を行うことなどがある。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 国民主権 ② 象徴 ③ 国事 ④ 内閣 ⑤ 承認 ⑥ 内閣総理大臣

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本国憲法の三大原則の1つに「国の政治のあり方を最終的に決める権限は国民にある」という原則がある。この原則を何というか。
- (2) 憲法の第1条は「天皇は日本国の()であり日本国民統合の()であって、この地位は主権の存する日本国民の総意に基く。」と定めている。()に共通してはいる語句を答えよ。
- (3) 天皇がおこなう憲法で定めのある形式的な行為を何というか。
- (4) 天皇は(3)の儀礼的・形式的な行為を行うが、それには内閣の何が必要とされているか。
- (5) 憲法で定めた(3)の行為を次からすべて選べ。
ア 国会の召集 イ 法律や条約の公布 ウ 国務大臣の任命
エ 内閣総理大臣の任命 オ 最高裁判所長官の指名 カ 最高裁判所長官の任命
キ 外国大使の接受 ク 条約の承認 ケ 法律に代わる勅令の発布
コ 栄典の授与

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 国民主権 (2) 象徴 (3) 国事行為 (4) 助言と承認 (5) ア, イ, エ, カ, キ, コ

【】 平和主義

[要点：平和主義と憲法 9 条]

日本国憲法は、前文および第 9 条で、平和主義を国の基本原則とすることを定めている。

9 条 1 項で「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」と戦争の放棄を定め、2 項で「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。」と戦力の不保持・交戦権の否認を定めている。

※出題頻度「9 条○」「国際平和○」「国権の発動たる戦争◎」「武力○」「国際紛争○」
「放棄○」「戦力◎」「交戦権◎」

[問題]

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

日本国憲法は、前文および第 9 条で、平和主義を国の基本原則とすることを定めている。9 条 1 項で「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる(①)と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」と戦争の放棄を定め、2 項で「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の(②)は、これを保持しない。国の(③)権は、これを認めない。」と定めている。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 戦争 ② 戦力 ③ 交戦

[問題]

次の各問いに答えよ。

「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際(①)を誠実に希求し、(②)の発動たる戦争と、(③)による威嚇又は(③)の行使は、国際(④)を解決する手段としては、永久にこれを(⑤)する。」「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の(⑥)は、これを保持しない。国の(⑦)権は、これを認めない。

(1) 上の文中の①～⑦に適語を入れよ。

(2) 上の条文は憲法の第何条か。

(3) 上の条文は、日本国憲法の基本原則のうちどの原則をあらわしたもののか。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	(2)
(3)			

[解答]① 平和 ② 国権 ③ 武力 ④ 紛争 ⑤ 放棄 ⑥ 戦力 ⑦ 交戦 (2) 第9条
(3) 平和主義

[要点：自衛隊・日米安全保障条約・非核三原則]

1950年の朝鮮戦争を契機に現在の自衛隊の前身である警察予備隊よびたいが設置され、またアメリカとの間に日米安全保障条約にちべいあんぜんほしょうじょうやくが結ばれた。「自衛隊は憲法9条第2項の「戦力」にあたり、憲法違反ではないか」という意見に対して、政府は「主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない。」という立場をとっている。

核兵器について日本は「持たず、つくらず、持ち込ませず」という非核三原則をとっている。

国連による平和維持活動いじ(略称はPKO)への自衛隊の参加を可能にするために、1992年に、国際平和協力法(PKO協力法)が制定された。2015年、日本と密接な関係にある国が攻撃を受け、日本の存立がおびやかされた場合には集団的自衛権を行使できるという法改正が行われた。

※出題頻度「日米安全保障条約○」「自衛隊◎」「主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない◎」「非核三原則(核兵器を持たず、つくらず、持ちこませず)◎」「PKO○」「集団的自衛権○」

[問題]

次の文章中の①～⑦に適語を入れよ。

1950年の朝鮮戦争を契機に現在の(①)の前身である警察予備隊が設置され、またアメリカとの間に(②)条約が結ばれた。「自衛隊は憲法9条第2項の「戦力」にあたり、憲法違反ではないか」という意見に対して、政府は「主権国家には(③)権があり、憲法は(③)のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない。」という立場をとっている。核兵器について日本は「持たず、(④), 持ち込ませず」という(⑤)原則をとっている。国連による平和維持活動(略称は(⑥))への自衛隊の参加を可能にするために、1992年に、国際平和協力法((⑥)協力法)が制定された。2015年、日本と密接な関係にある国が攻撃を受け、日本の存立がおびやかされた場合には(⑦)自衛権を行使できるという法改正が行われた。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

[解答]① 自衛隊 ② 日米安全保障 ③ 自衛 ④ つくらず ⑤ 非核三 ⑥ PKO
⑦ 集団的

[問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本は、防衛政策の一環として、アメリカとの間で条約を結んでいるが、何という条約か。
- (2) 日本の国を防衛するために、1954年に発足した組織は何か。
- (3) (2)は憲法9条にいう「戦力」にあたり、違憲であるとの意見がある。これに対し、政府がとっている立場を、「主権国家」「自衛権」「必要最小限の実力」という語句を使って説明せよ。
- (4) (2)が参加している、カンボジアや東ティモールなどでの国連による平和維持活動の略称をアルファベット3文字で答えよ。
- (5) 日本は沖縄の本土復帰に備えて、1971年に核兵器に関する原則を決定した。この原則を何というか。
- (6) (5)の内容は「核兵器を持たず、(①)らず、(②)せず」である。①、②に適語を入れよ。
- (7) 日本と密接な関係にある国が攻撃を受け、日本の存立がおびやかされた場合に、日本が攻撃を受けていなくとも、自衛権を行使できるとする法改正が2015年に行われた。この自衛権を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)		
(3)			
(4)	(5)	(6)①	②
(7)			

[解答](1) 日米安全保障条約 (2) 自衛隊 (3) 主権国家には自衛権があり、憲法は自衛のための必要最小限度の実力をもつことは禁止していない。 (4) PKO (5) 非核三原則
(6)① つく ② 持ちこま (7) 集団的自衛権

【】 憲法改正

[要点：憲法改正]

憲法は国の基本法であり最高法規^{ほうき}であるので、軽々しく改正すべきではない。憲法の改正に慎重^{しんちょう}な手続きが定められているのはこのためである。まず、内閣または国会議員が憲法改正案を提案し、衆議院・参議院の各院において、総議員の3分の2以上の賛成で国会が憲法改正を^{はつぎ}発議する。次に、憲法改正の可否について、国民投票^{こくみんとうひょう}を行い、その過半数^{かはんすう}の賛成が必要である。2010年に、憲法改正の具体的な手続きについて定めた国民投票法が施行された。(有権者は18歳以上の男女) 憲法改正が成立したときは、天皇が国民の名で^{こうふ}公布する。
 ※出題頻度「総議員○」「3分の2以上◎」「発議○」「国民投票◎」「過半数◎」

[問題]

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ(または、()内から適語を選べ)。

憲法は国の基本法であり最高法規であるので、軽々しく改正すべきではない。憲法の改正に慎重な手続きが定められているのはこのためである。まず、内閣または国会議員が憲法改正案を提案し、衆議院・参議院の各院において、①(出席議員／総議員)の(②)以上の賛成で国会が憲法改正を(③)する。次に、憲法改正の可否について、(④)投票を行い、その(⑤)の賛成が必要である。2010年に、憲法改正の具体的な手続きについて定めた国民投票法が施行された。(有権者は18歳以上の男女) 憲法改正が成立したときは、(⑥)が国民の名で公布する。

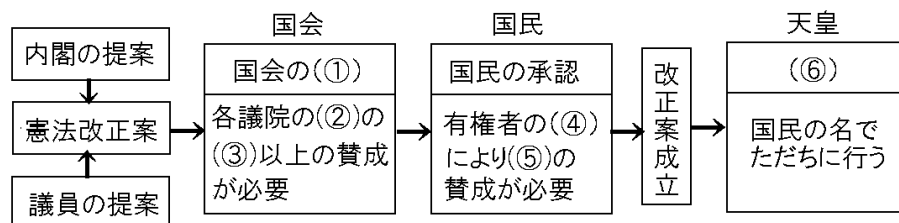
[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 総議員 ② 3分の2 ③ 発議 ④ 国民 ⑤ 過半数 ⑥ 天皇

[問題]

憲法改正の手続きについて、次の図を見て、各問いに答えよ。



(1) 図中の①～⑥にあてはまる語句を次から選んで答えよ。

[過半数 3分の1 3分の2 国民審査 国民投票 総議員 出席議員 発議 公布]

(2) 憲法の改正に慎重な手続きが定められているのはなぜか。その理由を「最高法規」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
⑤	⑥		
(2)			

[解答](1)① 発議 ② 総議員 ③ 3分の2 ④ 国民投票 ⑤ 過半数 ⑥ 公布

(2) 憲法は国の最高法規であるので、軽々しく改正すべきではないので。

【FdText 製品版のご案内】

※ このファイルは、FdText 社会(9,600 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdText 理科は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※ FdText(理科・社会・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdtype.com/txt/> に掲載しております。

弊社は、FdText のほかに、

FdData 中間期末過去問(数学・理科・社会)(各 18,900 円) <http://www.fdtype.com/dat/>

FdData 入試過去問(数学・理科・社会)(各 16,200 円) <http://www.fdtype.com/dan/>
を販売しております。

【Fd 教材開発】 (092) 811-0960